

II. 事業評価個表 (平成30年度)

番号	措置名		交付金事業の名称					
1	地域活性化措置		中頓別町国民健康保険病院運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		中頓別町						
交付金事業実施場所		中頓別町字中頓別						
交付金事業の概要		中頓別町国民健康保険病院の運営(医師1名分の人件費5ヶ月分) 中頓別町国民健康保険病院は町内唯一の公的医療機関であります。地域における医療サービスの提供を維持していくためにも医師の確保が最重要であり、その人件費として電源立地地域対策交付金を活用しています。						
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第7期中頓別町総合計画(前期:平成24年度～平成28年度 後期:平成29年度～平成33年度)</p> <p>第3章 保健医療福祉の充実と安全安心な暮らしの保障</p> <p>第1節 誰もが健康で安心して暮らすことができる保健・医療・福祉の充実</p> <p>第5項 地域医療の充実</p> <p>中頓別町国民健康保険病院運営事業</p> <p>地域住民の病気の治療及び健康増進を図るため、国民健康保険病院を開設し運営する。</p> <p>・国保病院運営 最重要 ・医師等医療スタッフの確保 最重要</p> <p>目標:病床利用率70%(50床中35床)(平成32年度)</p> <p>当町では町内唯一の公的医療機関である中頓別町国民健康保険病院を維持して医療サービスを提供しているところです。しかしながら、病院の経営は人口減少に伴い厳しい状況にあり、医師1名体制が続いてきており、病床50のうち、稼働している割合は23.8%(平成29年度実績)と低く、地域住民の治療に十分な力を発揮できていない状況にあります。医師1名では診療数に限界があり、病床利用率の向上には医師の確保が不可欠であるため、本交付金を活用し、医師の確保に繋げ、地域住民の福祉向上を図ります。</p>						
事業開始年度		平成29年度		事業終了(予定)年度		平成33年度		
事業期間の設定理由		第7期中頓別町総合計画後期計画の終期に合わせるため						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度			
					平成33年度			
		病床利用率 70%	病床利用率 (%)	成果実績	%			
				目標値	%	70		
				達成度	%	0.0%		
		評価年度の設定理由						
第7期中頓別町総合計画後期計画の終了後速やかに評価するため								
交付金事業の定性的な成果及び評価等								
本交付金の活用により、平成30年8月～12月の5か月間において、中頓別町国民健康保険病院の医師1名を確保し、安定した医療サービスを提供することができました。しかしながら、当病院の運営は、常勤医師の確保や財政負担の面で大変苦慮しているところであり、医師の2名体制を実現するには至りませんでした。当町のような過疎地こそ医療体制の確保は欠かせないものです。今後も関係機関との緊密な連携の上、粘り強く取り組みを進め、引き続き医師の確保を目指し地域住民の福祉の向上を図っていきます。								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
中頓別町総合開発委員会(学識経験者、町民からの公募)								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	平成28年度	平成29年度		
				活動実績	人月	5	5	
		雇用量(充当人数×充当月)		活動見込		人月	5	5
				達成度		%	100.0%	100.0%
達成度				%	100.0%	100.0%		
交付金事業の総事業費等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考			
総事業費		12,169,760	12,922,100	13,435,362				
交付金充当額		10,204,944	10,243,248	9,916,584				
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		10,204,944	10,243,248	9,916,584				
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
人件費		雇用		医師1名		13,435,362		
交付金事業の担当課室		総務課政策経営室						
交付金事業の評価課室		総務課政策経営室						